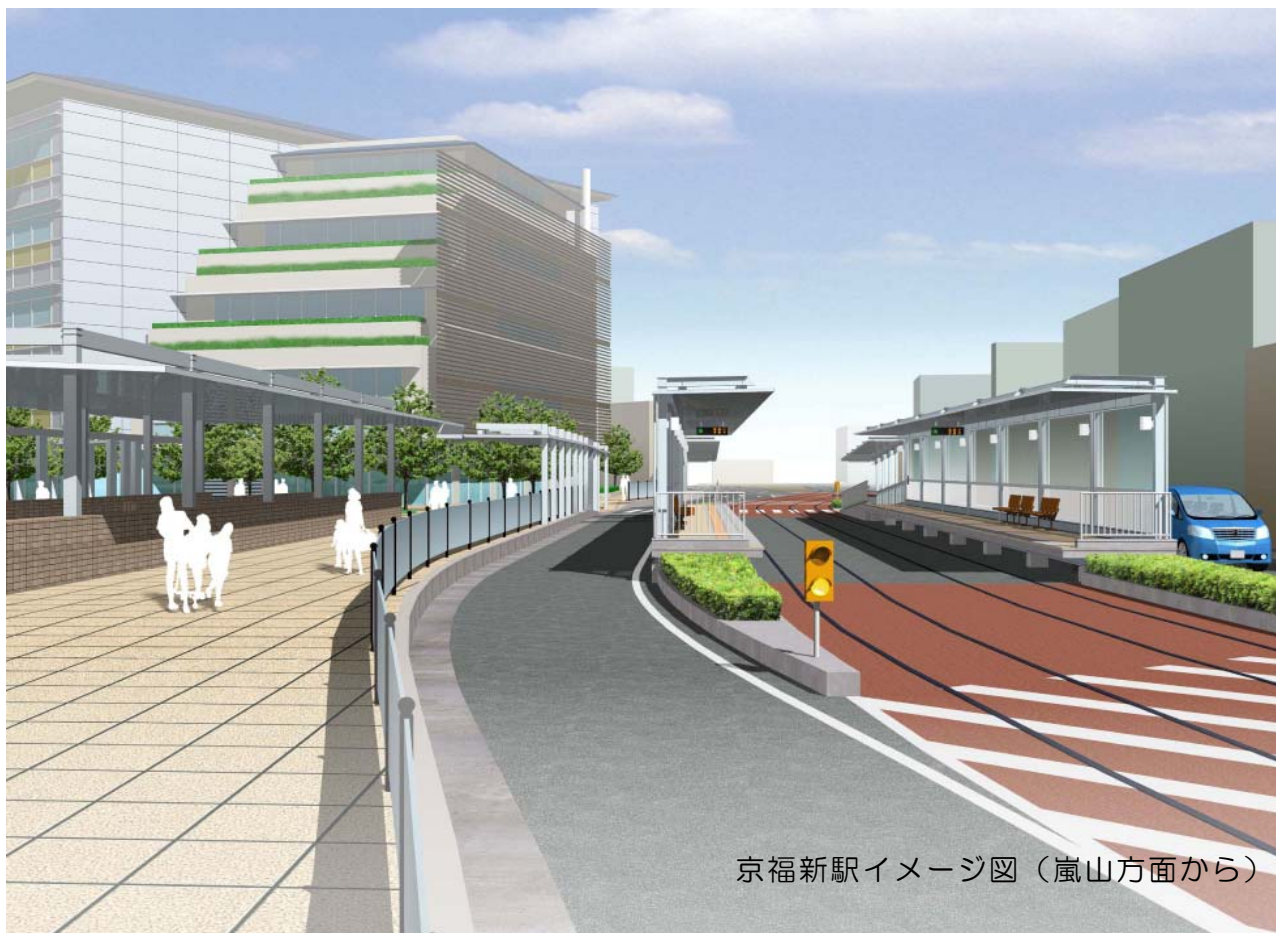


第11回まちづくり検討会を開催



京福新駅イメージ図（嵐山方面から）

平成19年6月26日（火）午後7時より、再開発施設工事現場事務所1階会議室にて、第11回まちづくり検討会が開催されました。当日は、これまでで最多の111名の方々の御参加をいただき、皆様には大変窮屈な思いをおかけしましたが、地域の方々の関心の高さを改めて確認することとなりました。

検討会では、再開発ビルや地下自転車駐車場、御池通の工事進捗状況及び今後の予定について工事状況写真を示しながら報告が行われ、その後、京福電鉄新駅の実施計画案について計画図面、イメージ図、他都市の事例等を示しながら説明が行われました。

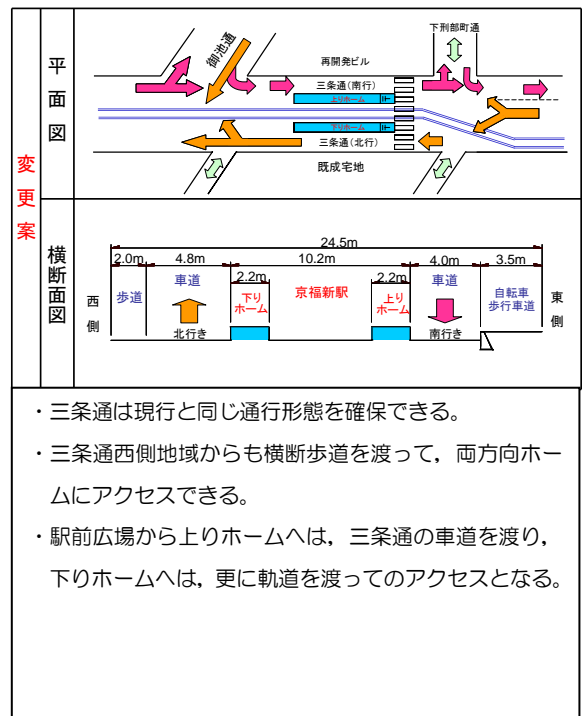
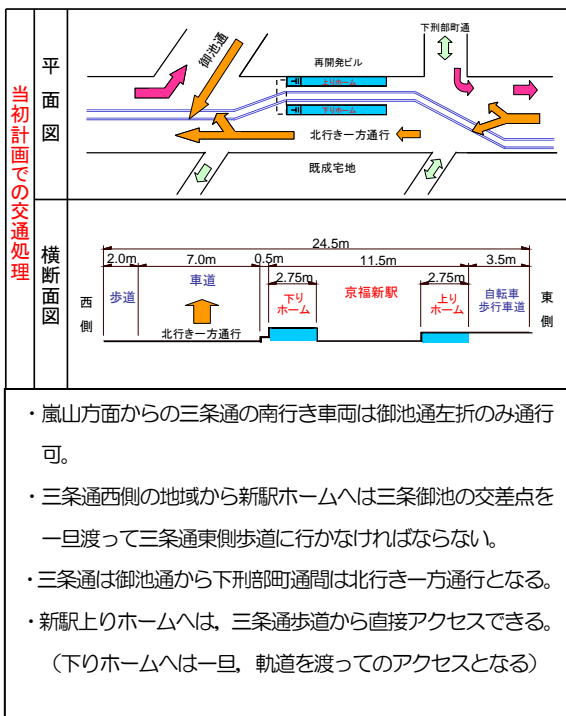
今回の検討会での主な内容は次頁以降のとおりです。

京福電鉄の新駅設置について

新駅の設置については、右京区内の地域団体の方々や学識経験者により構成された右京区基本計画策定懇談会の答申を受けて策定された右京区基本計画「右京来夢らいと計画21」に基づき、地下鉄と京福電鉄の良好な接続・右京区内の交通拠点として整備されることが説明されました。また、これまでのまちづくり検討会での議論を踏まえた新駅計画案について、具体化に向けた関係機関との協議の結果、三条通の現行の通行形態を確保し、円滑な交通処理が出来るとともに、新駅乗降客の安全性と利便性も最大限に考慮した計画として、当初計画どおり三条通を拡幅した上で、道路中央に相対式のホームを設置する変更案になったことが説明されました。

当初計画案での交通処理（関係機関との協議結果）

変更計画案での交通処理

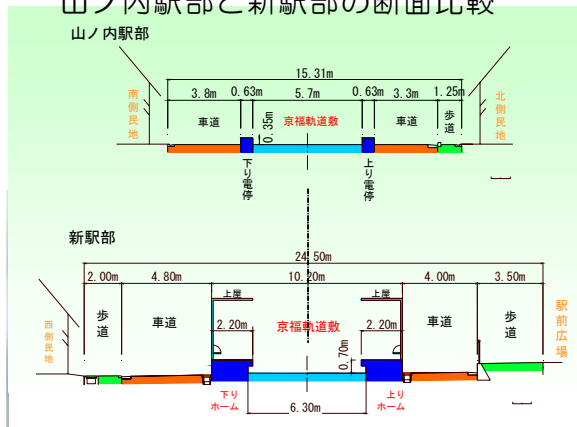


参加者からは…

- ・ 少し歩けば既存の蚕ノ社駅があるので新駅設置は税金の無駄遣いであり不要である。
- ・ ホームへの車両の衝突事故や軌道内への誤進入の可能性があり危険である。
- ・ 京都市が勝手に変更した計画を一方向的に押し付けようとしている。この場で賛否を問うべきである。
- ・ サンクス付近の軌道敷であれば安全な新駅が設置できる。

など計画に対する否定的な意見も出されましたが、施行者（京都市）からはこの変更案は多岐にわたり検討し関係機関と協議を重ねた結果、実現可能との判断に至ったものであり、地下鉄新駅からの乗り継ぎのしやすさは、当初計画より若干低下するものの、三条通や御池通の通行規制を発生させず、変更案が最良と考えているとの説明がありました。また新駅設置に伴う安全対策は十分に講じるという表明がなされました。

山ノ内駅部と新駅部の断面比較



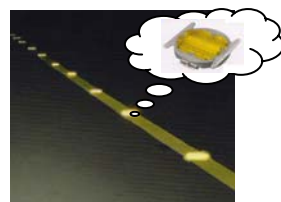
☆変更案では、

- ◎現行と同じように三条通を南行できます。
- ◎三条通西側地域からも、横断歩道を渡って、両方向ホームにアクセスできます。
- ◎軌道でのスリップ事故を防止するため、軌道敷内は車両通行不可の交通規制（緊急車を除く）を行ったうえで、ホーム部以外は滑り止め舗装を行います。
- ◎ホームへの衝突事故や軌道内への一般車両の誤進入を防止するため、標識の設置や路面表示等十分な安全対策を講じるとともに、道路照明や反射式の道路^{どうろびょう}鏡^{*}等により夜間の安全性も高めます。
- ◎ホームは安全な幅員とし上屋やベンチを設置し、乗降客等が安全かつ円滑に利用できるようスロープや手すり等も設置します。また、サンクン広場や駅前広場への快適な歩行者動線を確保するため、連続した上屋等を設置します。

※道路^{どうろびょう}鏡とは…

道路のセンターラインなどに設置されている視認性を高めるための交通安全用品（右のイメージ図参照）

イメージ図



事業の進捗状況（平成19年6月末現在）と今後の予定

○ 再開発ビル建設工事

- ・住宅棟7階、施設棟5階の建築工事を行っています。
- ・平成20年2月末完成を目指しています。

○ 自転車駐車場等整備工事

- ・駅前広場の地下部分で自転車駐車場等整備工事を行っており、地下部分は内装工事を、地上部では出入口上屋の工事に着工しています。
- ・平成20年2月末完成を目指しています。

○ 御池通の工事

- ・北側歩道がほぼ完成し、車道についても、天神川通から三条通の通り抜けは出来ないものの、地域の方々の生活道路として一部区間について暫定供用を実施しています。



検討会で交わされた主な問答

Q. 新駅利用者の安全管理について

A. 駅と歩道間の移動では車道・線路を横断することになるため、横断歩道、信号設置に向け警察と協議が進んでいます。

Q. 三条通の歩道の安全対策について

A. 防護柵などは沿道の土地利用に支障のない範囲で十分な対応を検討していきます。

Q. 三条通と御池通の交差点における三条通北進右折の交通処理について

A. 三条通には御池通への右折レーンを設けます。スペースは普通車で2台分程度です。

Q. 今回の会は、検討会なのか説明会なのか。

A. これまで検討を重ねてきた結果の報告です。

Q. 蚕ノ社駅がなくなるといった噂を聞くが。

A. 京福電鉄に確認し、現時点では廃止の計画はないとの回答を得ています。

Q. 近接に既に駅があり、交通渋滞の原因にもなる。利便性を優先し、安全性を無視した駅はいらない。

A. 新駅は、右京区の基本計画の中で交通結節点の強化を目的として計画されたものです。

Q. 三条通西側歩道の計画幅員を広げて欲しい。

A. 車道を狭くして、歩道を広げることは可能

ですが、沿道の利用も考慮し、現在の計画としています。

Q. この場所だけでなく、右京区における三条通の渋滞は深刻であり、そのことを踏まえた計画であるべきである。

A. 局所的な計画だけでなく進めているわけではなく、全体的な道路計画をもって、それを順次事業化し進めています。当太秦東部地区もその一部です。

Q. 新駅設置について反対意見があるなかで、京都市は進めるのか。民意を無視してもいいのか。

A. 右京区の基本計画や都市計画事業として公正な手続きを経て決定している事業であり、京都市として進めていくべきもので、新駅を期待する声も多くあります。また皆様の御理解を得ることを前提に進めており、御意見については可能な限り取り入れていきます。

Q. 新駅への車の進入について

A. 新駅の軌道敷は通行を禁止とします。（山ノ内駅では道路幅が狭いので軌道敷内の通行が認められています。）

まちづくりについてのご意見をお寄せください

連絡先（事務局）：京都市建設局都市整備部拠点整備課

住所：京都市中京区西ノ京星池町37-1

電話：(075)822-7453 Fax：(075)822-7180

〈京都市のHP〉 Email：miybh514@city.kyoto.jp

URL：<http://www.city.kyoto.jp/kensetu/toshiseibi/kyoten/uzumasa/uzumasa.htm>